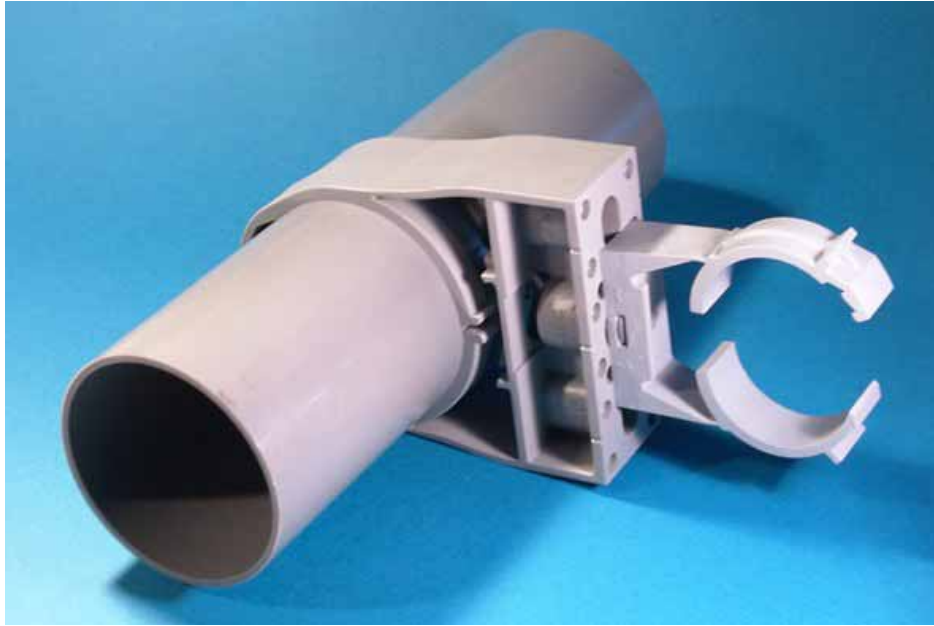


# 配管用鋼管の連結工法のご提案



既設配管と新設配管に合致する、clic製品 2種を組合せ、  
初めに既設配管に clic を取り付け、その後  
新設配管を clic に取り付ける、新工法のご提案です。

## 本工法での優位点

1. 施工工程の削減  
施工前に2種の clic をあらかじめ組み上げることで施工工程が2工程となり、工数の削減が可能です。
2. 部品点数の削減  
5点の部品のみで完了致します。  
( clic : 2個、連結用ボルト : 1個、ナット : 1個、ワッシャー : 1個)
3. 固定製品の重量の軽減化  
260g ( clic - 80 + clic - 80 )
4. 既設の配管の利用が出来る
5. 腐蝕しない  
素材のポリアミド 12 は、腐蝕せず、耐候性、耐熱性にも優れます。

提案会社  
北川工業株式会社

# 1: clic 小口径と clic 大口径の組合せでの組立法

組み立て完成写真図1



既設管	薄肉ステンレス管	80 A
新設管	薄肉ステンレス管	50 A
との組合せには		
既設管	対応クリック	clic - 80
新設管	対応クリック	clic - 47
既設管	厚肉ステンレス管	80 A
新設管	厚肉ステンレス管	50 A
との組合せには		
既設管	対応クリック	clic - 80
新設管	対応クリック	clic - 59

薄肉と厚肉で外径が異なるため、小口径については、注意が必要です。

写真1 - 1



- 1: クリック小口径(clic - 47又は、 clic - 59)  
クリック大口径(clic - 80)  
クリック小口径専用フラットナット(M8、ステンレス製)  
+ ナベ頭M8 × 30mm(ステンレス製)  
M8平ワッシャー(ステンレス製)  
各1点ご用意して下さい。

写真1 - 1

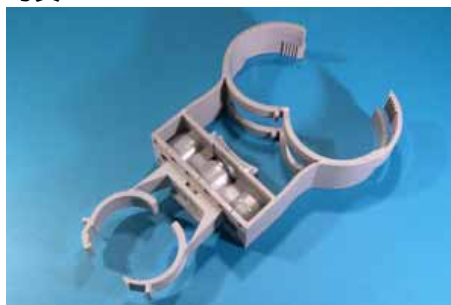
写真1 - 2



- 2: クリック小口径、底部側面中央にある長方形のスロットに、クリック小口径専用フラットナット(M8)を挿入します。  
クリック大口径、底部中央の取り付け穴にワッシャーにボルトを通し取り付けます。

写真1 - 2

写真1 - 3



- 3: クリック小口径、底部中央の取り付け穴と、フラットナット(M8)のネジ穴が一致していることを確認し、クリック大口径と、組合せて、しっかりとねじを締めて下さい。

写真1 - 3

- 注) この際に、ネジの弛み防止の為 ネジロック等の防止措置を必ず行って下さい。内歯付きワッシャーをご使用頂くと、より弛みにくくなります。(添付資料)

## 2: clic 大口径と clic 大口径の組合せでの組立法

組立完成写真図2



既設管	薄肉ステンレス管	80 A
新設管	薄肉ステンレス管	80 A
との組合せには		
既設管	対応クリック	clic - 80
新設管	対応クリック	clic - 80

ステンレス管80 Aについては、薄肉、厚肉、共に外径は、89.1mm  
なので、  
組合せは、1通りです。

写真2 - 1



- 1: クリック大口径(clic - 80)  
2点  
クリック大口径専用フラットナット(M12、ステンレス製)  
M12六角ボルト×55mm(ステンレス製)  
各1点  
ご用意して下さい。

写真2 - 1

写真2 - 2



- 2: クリック大口径、底部側面中央の長方形のスロットに、クリック大口径専用フラットナットを挿入します。  
クリック大口径、底部中央の取り付け穴に六角ボルトを取り付けます。

写真2 - 2

写真2 - 3



- 3: クリック大口径同士を組合せ、ねじるようにして、しっかりと締め付けて下さい。

写真2 - 3

注) この際に、ネジの弛み防止の為 ネジロック等の防止措置を必ず行って下さい。